



引っ込み思案

媒体	DVD
時間	15分
整理番号	S00505

本プログラムのねらい	期待される効果
<ul style="list-style-type: none"> ○子供同士のコミュニケーションを円滑にするための保護者の関わり方を理解する。 ○公園等での保護者同士の関わり方について、他の保護者と意見交流する。 	引っ込み思案の子を持つ親に限らず、子供社会で上手に関わることができることを願う保護者が、 自信を持って子供や他の保護者と関わるようになる。

活動の主な流れ (映像教材の内容)	運営上の留意点
1 ビデオの視聴前に、「両どなり他己紹介&自己紹介」を行う。(共通テーマ：など) (15分)	<ul style="list-style-type: none"> ・会場は、「サークル型」でレイアウトする。 ▶「オープニングプログラム」参照

(例) 引っ込み思案で、なかなか仲間に入れないというお子さんをお持ちの方にとっては、切実な問題ですが、みなさんはいかがでしょう。「子供同士のコミュニケーション」をテーマにして、自己紹介をしてみましょう。

2 ビデオを視聴する。(15分)	(例) 今回は、お子さん同士のコミュニケーションをテーマにしたビデオです。ビデオを見た後で、感想などについて話し合います。ワークシートに必要なことをメモしながら見ましょう。
------------------	--

【ビデオの概要】

- オープニング (~5' 00")
 - ・「なかなか仲間に入れない」というメール相談 → 引っ込み思案には、3つのタイプがある。
 - ・親の養育態度が引っ込み思案を作っているということもある。
- 引っ込み思案を変える方法について (5' 10" ~)
 - ・原因を考えるよりも、人と関わる楽しい経験をたくさんさせる
- タイプ1の子供への関わり方について
- タイプ2の子供への関わり方について
- タイプ3の子供への関わり方について
- エンディング (14' 10" ~)

- タイプ1**… 人付き合いのテクニックがまだ身についていない
 - タイプ2**… 緊張してしまう
 - タイプ3**… 一人の世界が好き
- 上記のタイプについて、ビデオの進行と合わせて掲示していく。

- タイプ1**… 上手な関わり方を親自身が見せていく
- タイプ2**… 子供と子供との橋渡しをしていき、ならしていく
- タイプ3**… 興味が外へ向いた時を逃さないようにする

3 ビデオ視聴後の感想を交流する。(10分~30分)	<ul style="list-style-type: none"> ・感想交流後、印象に残った言葉などをワークシートにメモする。
----------------------------	--

・冒頭の自己紹介で話題になった内容と、ビデオの共通点や相違点について触れる。
▶「エンディングプログラム」参照

(話し合いを深める言葉かけの例)

- ・ビデオの内容は、引っ込み思案のお子さんを持つ保護者の方の話題が中心でしたが、そうでないお子さんを持つ方も、今後公園等でどのように関わっていけばよいかについて話し合みましょう。